

平成29年7月3日発行 7月号



おおやば

さいたま市立大谷場中学校

〒336-0016

埼玉県さいたま市南区大谷場2-13-54

TEL 048(882)9962

FAX 048(811)1336

URL <http://oyaba-j.saitama-city.ed.jp/>

MAIL oyaba-j@saitama-city.ed.jp

結果に繋がらなくとも、身に付く力とは？

校長 矢作 修一

6月下旬までに、3年生の運動部員にとって最後の学校総合体育大会が行われ、個人戦で女子テニス、相撲、陸上が県大会に出場を決めました。専用のテニスコートが無い恵まれない環境の中で、素晴らしい結果を出してくれました。また、6月17日に開催した第57回体育祭には、多数の保護者、地域の皆様に早朝よりご来校いただき、温かい応援をいただきました。有難うございました。

学校総合体育大会では、あと一步で県大会出場という試合を多く目にしました。悔しさに涙する3年生部員の姿が脳裏に焼き付いています。また、体育祭でも全力で取り組んだにもかかわらず、残念ながら入賞を果たせず、悔しさを滲ませる表情の生徒を目にしました。

生徒の皆さん、これからの長い人生では、自分が思い描いていた結果に至らないことに会うことの方が多いかもしれません。そんな時、「あんなに努力したのに・・・」「自分なりに全力で取り組んできたのに・・・」と落胆し、前に進むエネルギーを失いかけることがあるかもしれません。そのような時、作者は不明ですが、次の言葉を思い出してみてください。

「努力して結果が出ると、自信になる。努力せず結果が出ると、傲りになる。努力せず結果も出ないと、後悔が残る。努力して結果が出ないとしても、経験が残る。」

学校総合体育大会でも、体育祭でも、仲間と共に精一杯取り組んだからこそ得られた協力性や感動、僅かな時間も惜しんで取り組んできたからこそ得られた充実感や達成感、結果に結びつかなくとも自分自身の中に、努力してきた経験を通して身に付いた目には見えない大切な宝物がきっとあるはずです。それは、人それぞれ違うと思いますが、これからの長い人生を歩む生徒の皆さんにとって、きっと生きてはたらく力となっていくと思います。

いよいよ3年生は、部活動を引退し、自分の進路選択のための準備に取り組む時期を迎えます。7月22日、23日には、「彩の国進学フェア」（公立と私立高等学校と高校併設中学校が一堂に会する学校紹介イベント）が、埼玉スーパーアリーナで開催されます。まずは、自分自身の足と目と耳で情報収集をしてみてください。自分自身が中学卒業後に何を求めて進学しようとするのかを考えるきっかけにしてほしいと思います。また、7月初旬には、修学旅行も控えています。実行委員を中心に一生の良い思い出となる3日間にしてほしいと思います。保護者の皆様には、金銭面を含めた準備等へのご理解、ご協力に感謝致します。

これからは、1・2年生が中心の部活動が始まります。3年生が範を示してくれた体育祭をはじめ、部活動でも、これまでの伝統を引き継ぎ、更に高めていって欲しいと願っています。いよいよ夏休み目前の文月を迎えました。期末テストの復習や1学期のまとめ（自分自身の成果と課題を確認する。）に取り組むとともに、夏休みの計画を立て、更に逞しく成長する2学期に繋げていって欲しいと思います。



【整然とした準備運動の様子】